



TEMAIRAZU

2025年6月期（第22期）

決算説明資料

目次

2025年6月期 決算ハイライト	2 ページ
2025年6月期 事業報告	10 ページ
2026年6月期 業績予想と今後の事業展開	24 ページ

1 決算ハイライト

1 2025年6月期 決算ハイライト

1 決算概要

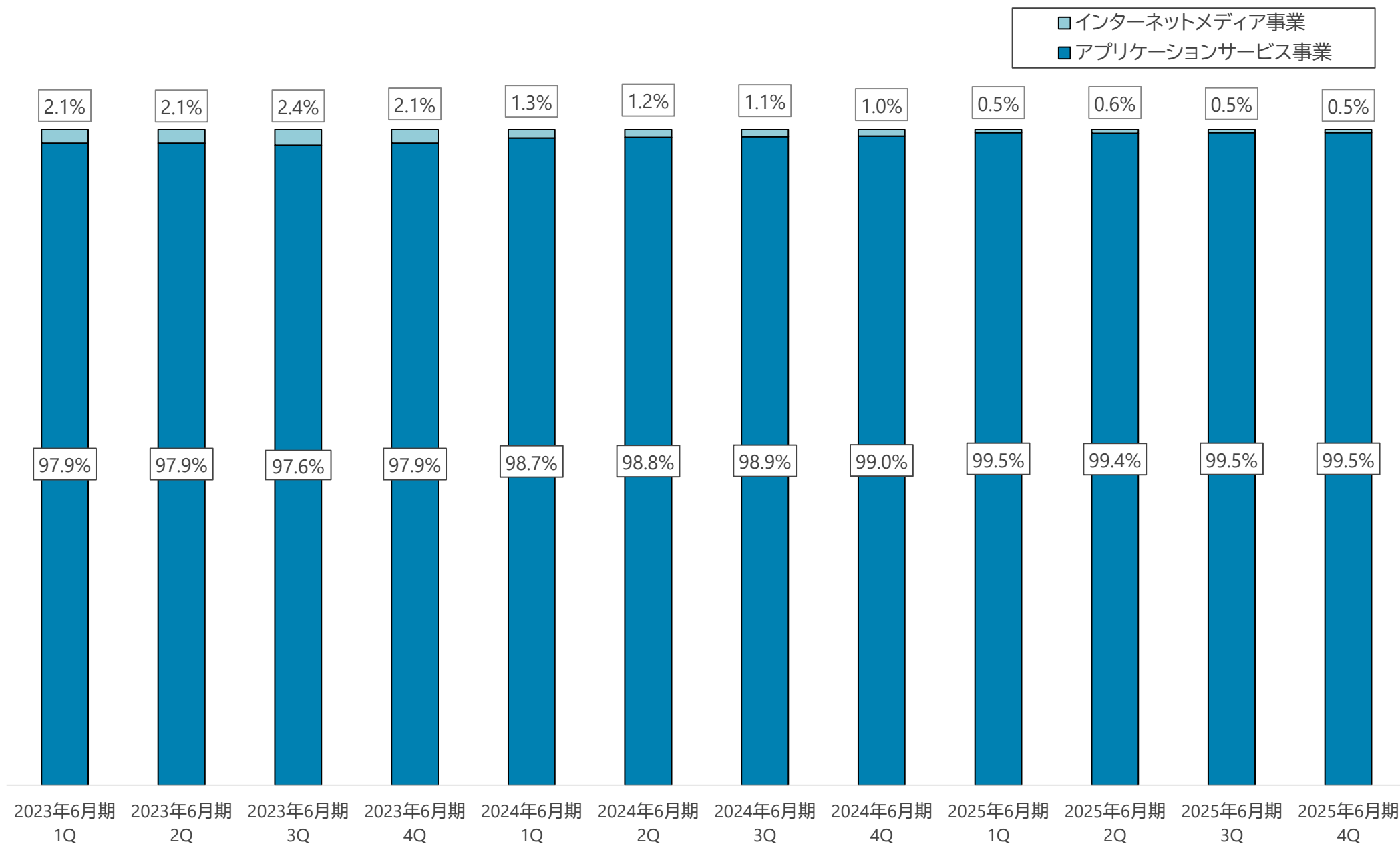
売上高:前年同期比 **8.0%増**

営業利益:前年同期比 **8.9%増**

	2025年6月期(通期)		前年同期 実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
	実績	売上高 利益率			
売上高	2,185,279 千円	—	2,023,900 千円	161,289 千円	+8.0%
営業利益	1,608,943 千円	73.7%	1,476,791 千円	132,151 千円	+8.9%
経常利益	1,620,995 千円	74.1%	1,479,139 千円	141,856 千円	+9.6%
当期純利益	1,067,422 千円	48.8%	976,459 千円	90,962 千円	+9.3%
1株当たり 当期純利益	165円73銭	—	150円69銭	15円03銭	+9.9%

1 2025年6月期 決算ハイライト

2 売上高構成比の推移



1 2025年6月期 決算ハイライト

3 セグメント別売上高とセグメント別利益

アプリケーションサービス事業

前年同期比で増収増益

全社共通費配賦後の売上高利益率は 74.0%

インターネットメディア事業

前年同期比で減収減益

全社共通費配賦後の売上高利益率は ▲4.6%

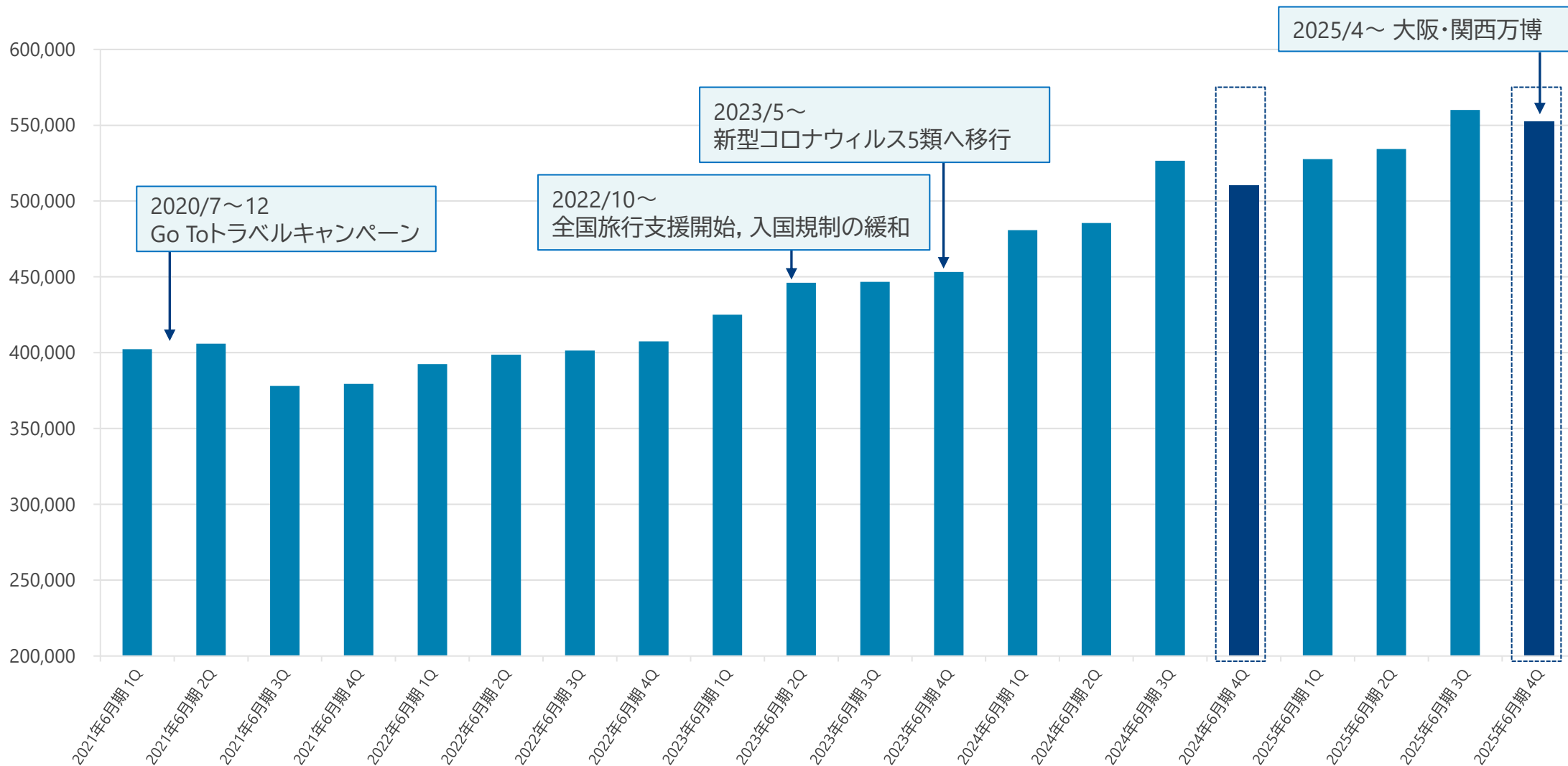
	セグメント売上高	セグメント利益 (全社共通費配賦後)	売上高利益率 (全社共通費配賦後)
アプリケーションサービス事業	2,174,465 千円	1,771,720 千円 (1,609,448 千円)	81.4% (74.0%)
インターネットメディア事業	10,813 千円	1,485 千円 (▲505 千円)	13.7% (▲4.6%)
調整額	- 千円	▲164,263 千円	-
合 計	2,185,279 千円	1,608,943 千円	73.6%

1 2025年6月期 決算ハイライト

4 アプリケーションサービス事業の売上高推移

単位:千円

前年同期比: +8.5%

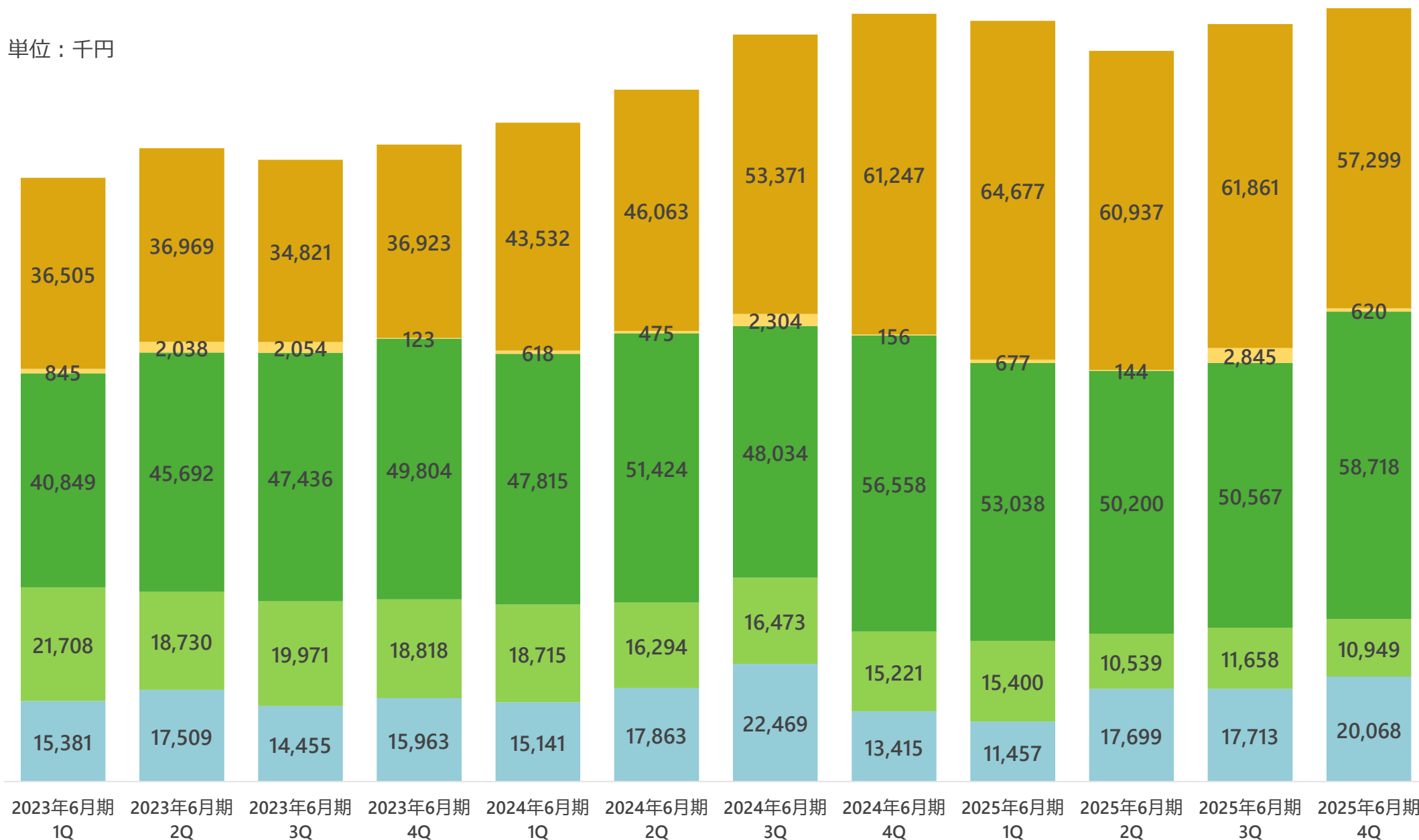


1 2025年6月期 決算ハイライト

5 売上原価及び販売管理費の内訳

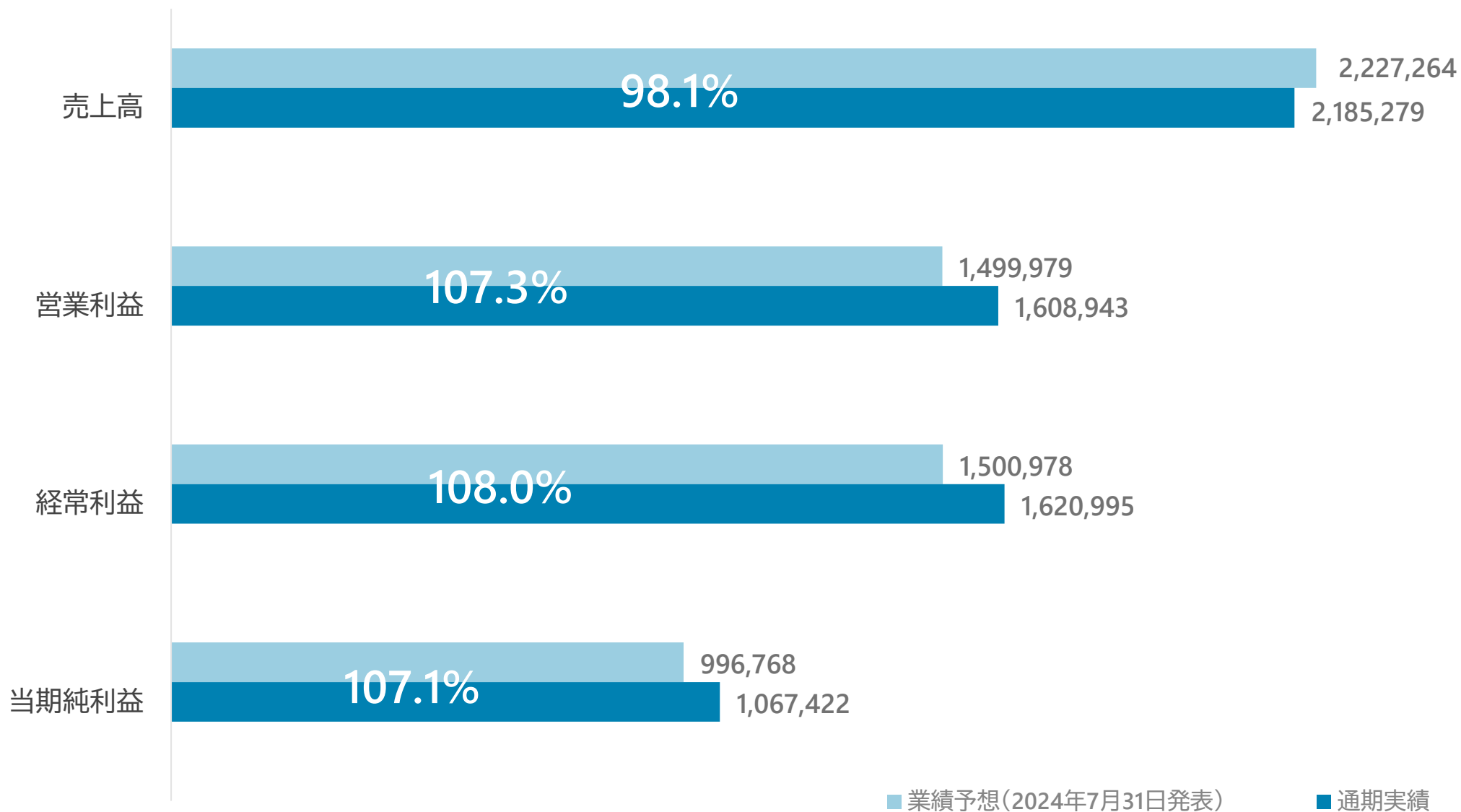
■ 売上原価 ■ 広告宣伝費 ■ 人件費 ■ 支払手数料 ■ その他

単位：千円



1 2025年6月期 決算ハイライト

6 通期業績予想に対する実績



1 2025年6月期 決算ハイライト

7 貸借対照表

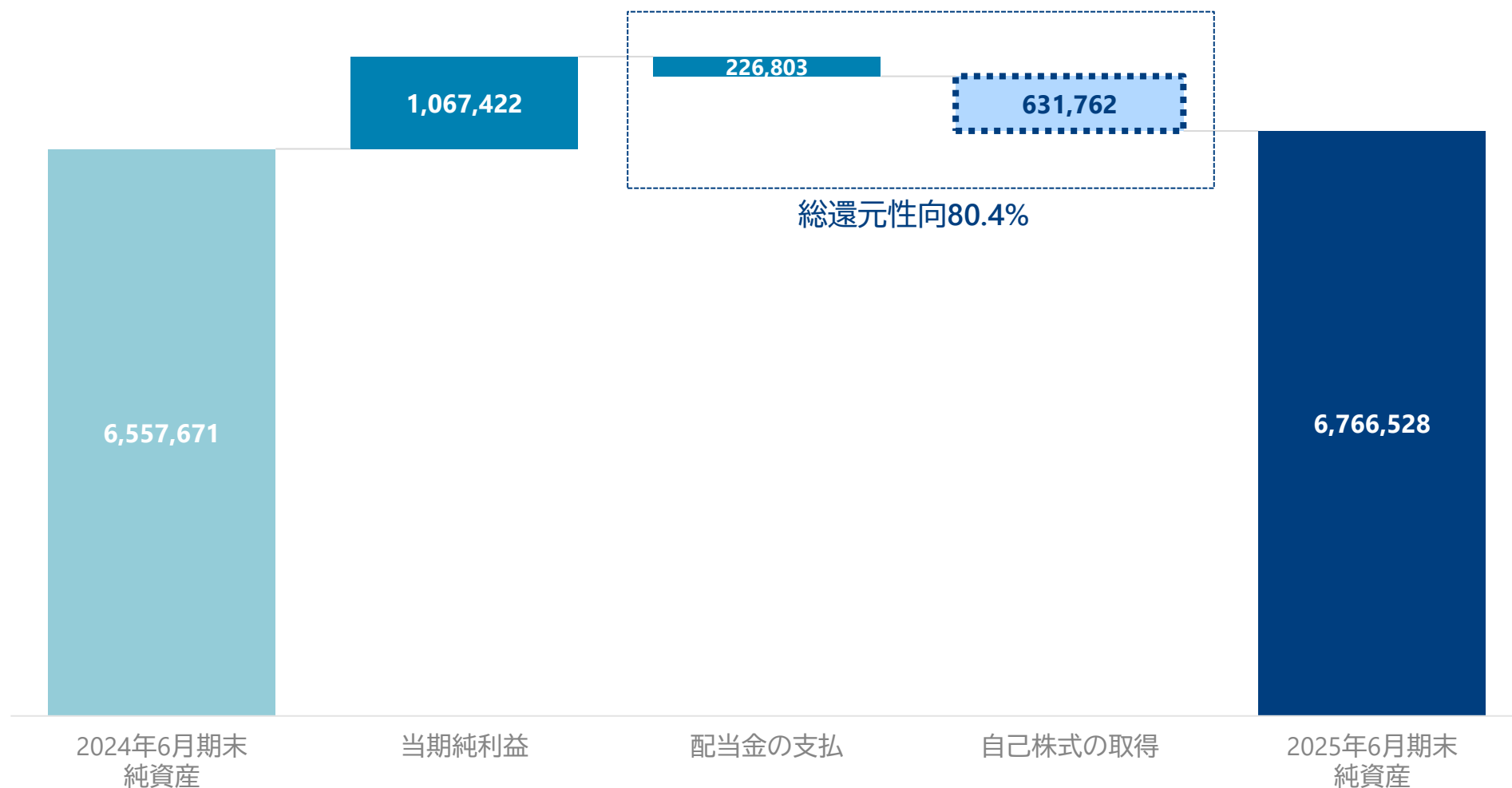
	前事業年度末 (2024年6月30日)	2025年6月期末 (2025年6月30日)	主な増減	
現預金	6,565,274 千円	6,588,033 千円	▲	22,759千円
その他流動資産	334,145 千円	556,429 千円	預け金 前払費用	175,599千円 24,781千円
固定資産	78,084 千円	73,609 千円	有形固定資産 長期前払費用	▲ 1,650千円 ▲ 2,979千円
資産計	6,977,504 千円	7,218,071 千円	-	
負債	419,833 千円	449,668 千円	未払法人税等 契約負債	20,384千円 11,148千円
純資産	6,557,671 千円	6,768,403 千円	当期純利益 自己株式取得 剰余金の配当	1,067,422千円 ▲ 631,762千円 ▲ 226,803千円
負債・純資産計	6,977,504 千円	7,218,071 千円	-	
自己資本比率	94.0%	93.8%	-	

1 2025年6月期 決算ハイライト

8 自己株式取得を通じた株主還元

自己株式の取得について

2025年2月20日取締役会において、260,000株・800百万円を上限とする自己株式取得を決議
2025年6月期において631百万円の取得を実施、2025年8月1日に上限800百万円まで取得完了。



2

事業報告

2 2025年6月期 事業報告と今後の事業展開

1 セグメント別事業概要

アプリケーションサービス事業



宿泊予約サイトコントローラー 『TEMAIRAZU』シリーズの 開発・提供

国内の宿泊施設に対して宿泊予約サイトを一元管理する宿泊予約サイトコントローラー『TEMAIRAZU』シリーズを開発・販売。

インターネットメディア事業



比較サイト『比較.com』の運営

顧客誘導サービス

広告主のウェブサイトへユーザーを誘導し、成約件数に応じた手数料収入を得る。

情報提供サービス

保険や引越しの各種見積もり・資料請求等に応じた手数料収入を得る。

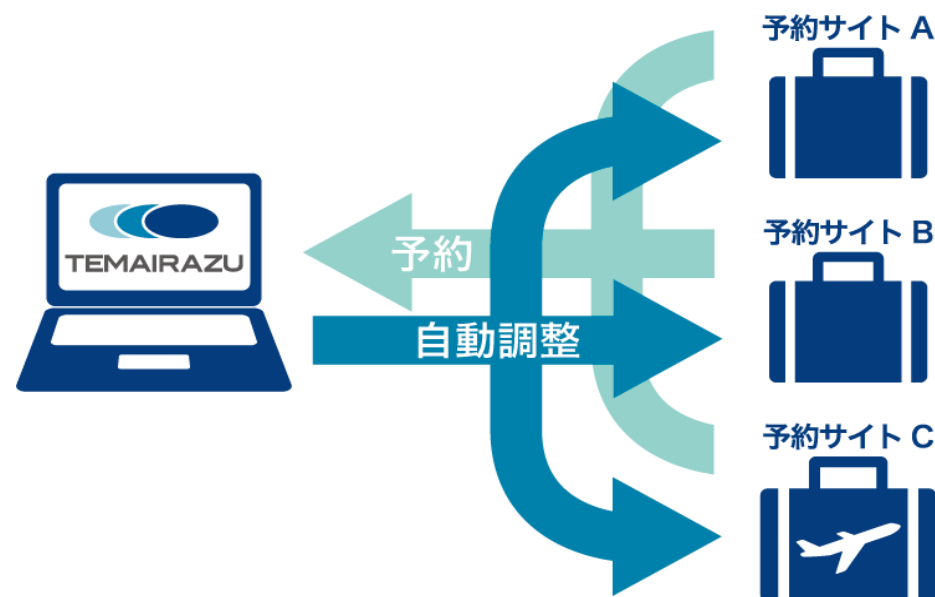
広告

バナー、テキスト、記事コンテンツ等の広告を販売する。

2 2025年6月期 事業報告と今後の事業展開

2 アプリケーションサービス事業の事業報告

宿泊予約サイトコントローラーは、宿泊予約サイトの情報を一元管理するサービスです。宿泊施設様にとって販売チャネルの拡大、稼働率の向上による収益アップと、管理業務の自動化による人手不足への対応、コストの削減が可能となります。



複数の宿泊予約サイトも 操作一つで簡単管理

在庫や料金の管理を一括で行い、面倒な管理業務から解放。宿泊予約サイト管理の業務フローを統一化し、管理コスト削減。

スピーディー＆ 自動更新でオーバー ブッキング抑止

予約情報の取得を行う間隔が短く、素早い在庫調整が可能。急な予約が入った場合でも、一括で各宿泊予約サイトの部屋を手仕舞い可能。

インターネット接続 できる環境があればOK！

インターネット経由での使用のため、施設・本部等場所を問わず管理可能。専用サーバでの情報管理のため、故障等による急なPCの買い替えでも同じアカウントで利用可。

2 2025年6月期 事業報告と今後の事業展開

3 アプリケーションサービス事業について

『手間いらず！』サービス開始

予約サイトコントローラ

手間いらず!

2002年、インターネット上で宿泊予約サイトが登場して間もなく、宿泊施設の予約台帳管理の課題を解決するために予約サイトコントローラ『手間いらず！』が誕生しました。当初はインストール型アプリケーションとしてスタートし、複数の宿泊予約サイトを一元管理できるシステムとして多くの施設様にご利用されてきました。

新型予約サイトコントローラ
『手間いらず.NET』誕生

新型予約サイトコントローラ

手間いらず.NET
T E M A I R A Z U

2010年にはASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』が誕生し、インターネットに接続する環境であればどこでも予約管理ができる便利さにより、これまで以上に有用性の高いシステムとなりました。さらに、国内の宿泊予約サイトはもちろん、自社宿泊予約システムや海外宿泊予約サイト、ホールセラー、リアルエージェントといった販売チャネル側の連携にも多数対応するとともに、宿泊施設管理システム(PMS)、中央予約システム(CRS)といった各種システムとの連携も可能となり、インバウンド集客の拡大などを背景として活用場面が大幅に拡大しました。

施設様と共に進化し続ける
『TEMAIRAZU』へ

TEMAIRAZU
YIELD

手間いらず 自動

手間いらず.NET 2
T E M A I R A Z U

手間いらず mini

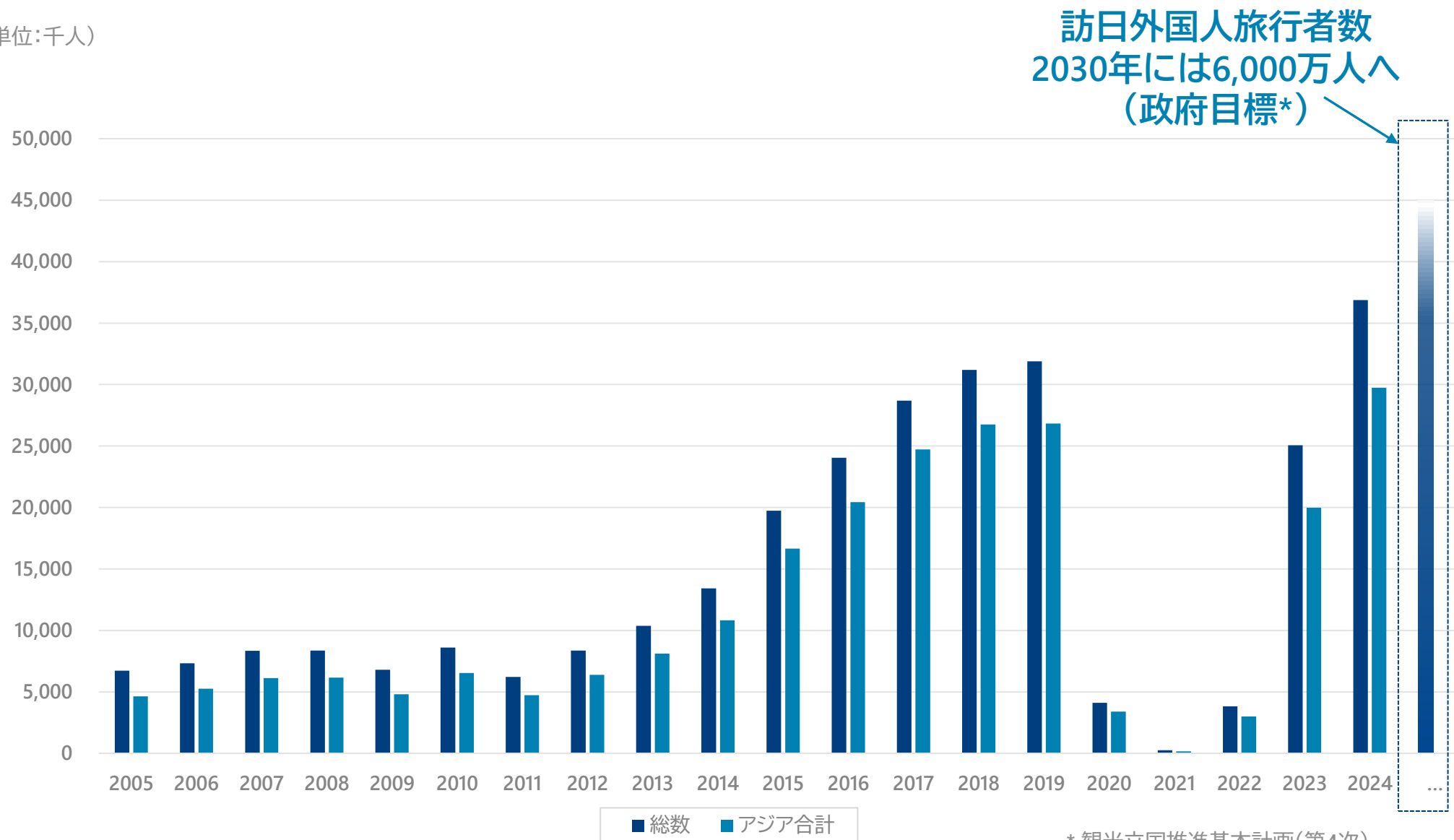
現場の皆様からの貴重なご意見を賜り、様々な機能追加や改善を行い2015年に新生『TEMAIRAZU』の提供を、2016年7月からはさらに進化した『手間いらず.NET2』『手間いらず YIELD』を提供開始しました。宿泊施設様の様々なニーズに応えるとともに人手不足に対応するソリューションとして、2020年3月には小規模施設での利用に便利な新バージョン『手間いらずmini』を、2024年2月には料金在庫管理アルゴリズムの自動化を可能にした『手間いらず自動』をリリース。これからも宿泊施設様とともに『TEMAIRAZU』はあり続けます。

2 2025年6月期 事業報告

4 アプリケーションサービス事業の事業報告

訪日外国人旅行者数の推移(2005年以降) 日本政府観光局発表

(単位:千人)



2 2025年6月期 事業報告

5 アプリケーションサービス事業の事業報告

宿泊業界における人手不足の課題解決のため、レベニューマネジメント等に関わる業務の自動化を実現。業務効率化とコスト削減によって宿泊施設の利益を最大化する『**手間いらず自動**』を2024年2月にリリースし、当期も継続的に機能改善、各種アップデートを実施。

●料金調整を自動化

ルール設定で自動適用

残室数

5部屋

販売価格調整

10%割引

稼働率

70%

販売停止設定

海外サイト

ターゲットプライス 販売チャネル自動調整

●連泊制限を自動化

レベニューの最適解

海外サイト

2連泊のみ受付

特定日から複数泊で連泊を制限

国内サイト

連泊プランのみ受付可

特定日から複数泊で連泊を制限

LOS & ハードルレート

●最安値確認を自動化

ベストレート保証

自社公式HP
販売価格

7,000円

他予約サイト
販売価格

6,500円
(+500円)

アラート
通知

ベストレートチェッカー レートサーバイ

●報告業務を自動化

オリジナルレポート

毎日定時に
自動生成

折れ線グラフデータ

棒グラフデータ

日別予約状況(予約サイト)

日別予約状況(部屋)

前年比 / 前前年比

プランランキング

リードタイム

ブッキングカーブ

オリジナルレポート ブッキングアナリティクス

1 2
3 4
手間いらず自動

6-1 アプリケーションサービス事業の事業報告

宿泊施設の販路拡大:宿泊予約サイト等との連携(上期)

『unito』

株式会社unitoが運営する、オンラインで契約が完結でき、最短即日で入居可能なサービスアパートメント・ホテルを探すことができるプラットフォーム。

『イオンコンパストラベルモール』

イオンコンパス株式会社が運営する、イオンマークのカード会員向けパッケージツアーやWAON POINTの特典利用など各種サービスの充実した旅行予約サイト。

『TIDESQUARE』

韓国大手旅行会社であるTIDESQUARE社が運営する旅行サイト『ツアービス』、『PRIVIA』との接続を開始。『ツアービス』は世界中の幅広い旅行商品を扱う総合プラットフォームで、『PRIVIA』はヒュンダイカード会員向け旅行サイトは利用者に富裕層が多いことが特色。

『Klook』

世界180か国、月間7,000万人が利用するKlook社(本社:香港)の旅行・レジャー予約サイト。同社は2017年に日本法人を設立し、訪日外国人向けの旅行・レジャー商品の取扱いが強み。そのほか、日本人向けの海外・国内旅行、レジャー商品にも対応。

6-2 アプリケーションサービス事業の事業報告

宿泊施設の販路拡大:宿泊予約サイト等との連携(下期)

『Seisin World Tour Master』

韓国からのインバウンド向けホテル手配サービスを運営しているホールセラーで、OTAおよびリアルエージェントの両方で韓国大手旅行会社の販路を有しており、訪日外国人数の国別比率が第1位の韓国からの集客の強化につながる連携を開始。

『Nuitee』

APIによる様々な販路およびシステムとの接続が可能なトラベル・テクノロジー・プラットフォームを運営し、海外B2Bパートナー等の開拓が可能になる連携を開始。

『Hopper Platform』

Hopper Inc.(本社:カナダ)が提供するグローバルトラベルプラットフォームで個人向け、B2Bパートナー向けの両方において強みを持つ。

『たびらい』

株式会社パムが運営する地域密着型の旅行メディアで、豊富な観光情報をはじめとして、パッケージツアーやバスツアー、ホテル宿泊、レンタカー、アクティビティ等の検索・予約が可能な観光情報サイト。

『ヨギオテ』

株式会社ヨギオテジャパン(韓国ヨギオテカンパニーの日本法人)が運営する総合的なレジャー・サービスのプラットフォームで20代、30代のアプリ利用者に強みを持つ。

レベニューマネジメントシステムとの連携

IDeaS『G3 RMS』

米国SAS InstituteグループのIDeaS Revenue Solutionsが提供するレベニューマネジメントソフトウェア・サービスで、正確な需要予測に基づく価格と在庫のコントロールが特徴。国内宿泊予約サイトコントローラーでは初めての連携を開始。

ANA『Universal MaaS』共同プロジェクト発足

『Universal MaaS～誰もが移動をあきらめない世界へ～』

全日本空輸株式会社(ANA)による『Universal MaaS』プロジェクトに当社が参画し、「一括サポート手配」の旅行者の特性・介助依頼情報と連携できる宿泊予約機能を当社が今後提供するなど、誰もが移動しやすい社会の実現に向けた取り組みを実施予定。

* MaaS: Mobility as a Service

7 アプリケーションサービス事業の事業報告

アプリケーションサービス事業における売上高の構成:

- 月額固定収入(月額基本利用料やオプション利用料等)
- 月額変動収入(予約数に応じた通信料等)

状況:

■ 月額固定収入

- ✓ 解約率は低い水準を維持
- ✓ 施設の新規開業等に合わせた新規の引合いが活発

■ 月額変動収入

- ✓ 堅調な宿泊需要により、月額変動収入が増加

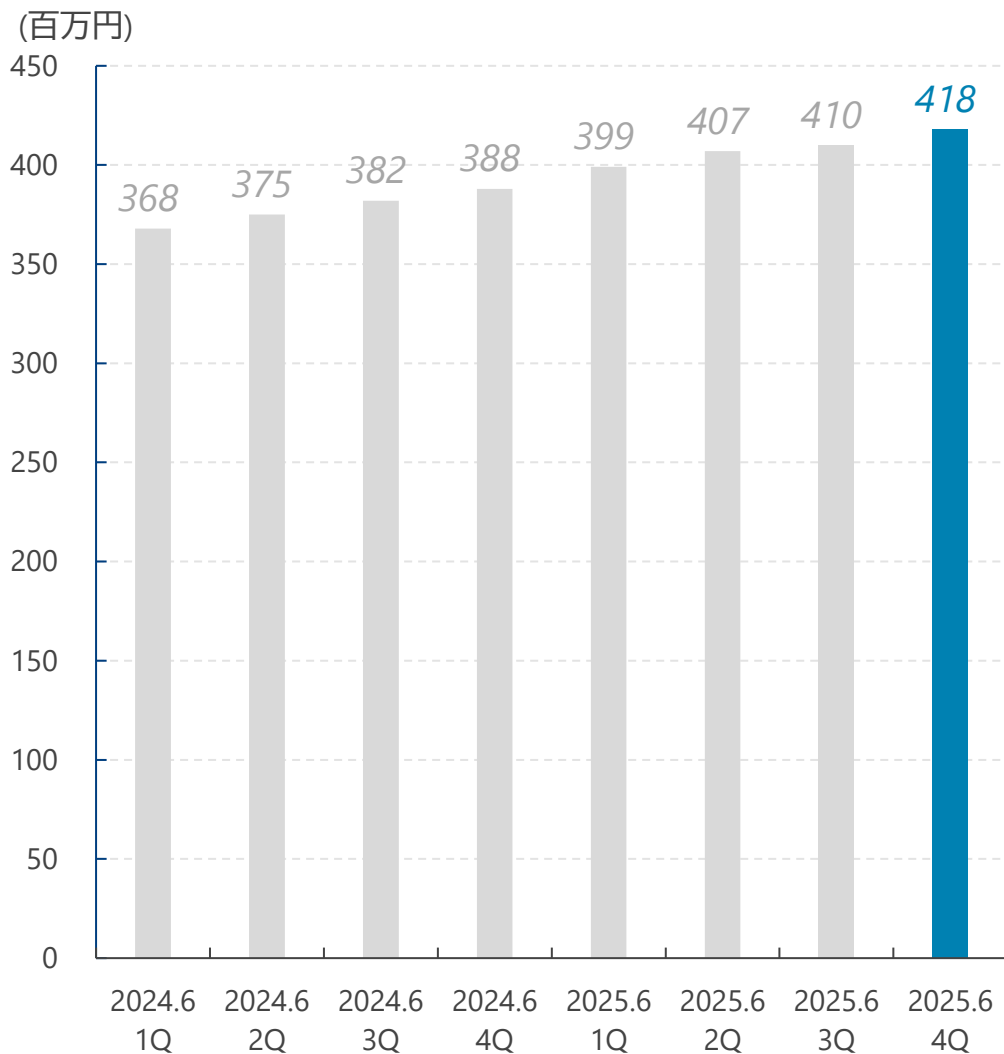
2025年6月期 通期実績

■ 月額固定収入	1,634百万円	75.2%(前年同期比+7.8%)
■ 月額変動収入	474百万円	21.8%(前年同期比+10.8%)
■ その他の収入	65百万円	3.0%

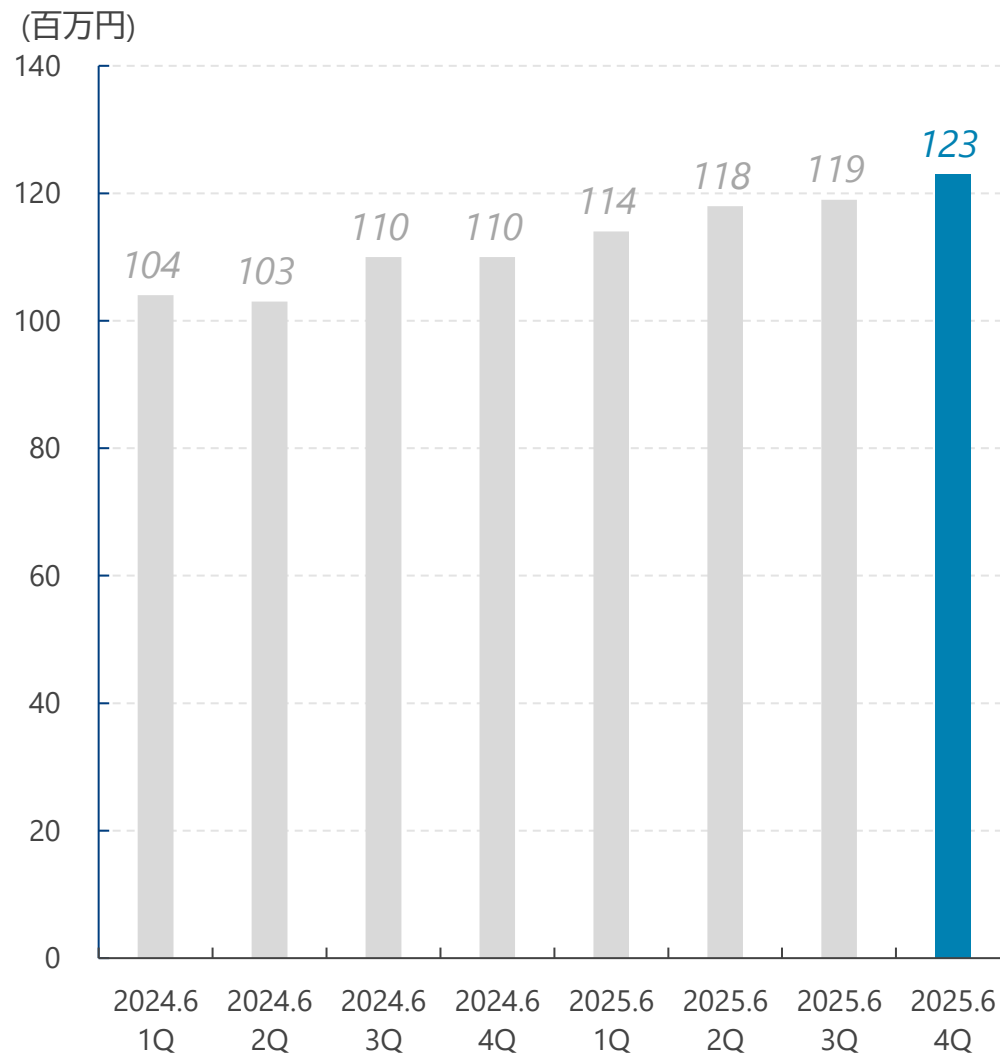
2 2025年6月期 事業報告

8 アプリケーションサービス事業の事業報告

月額固定収入



月額変動収入

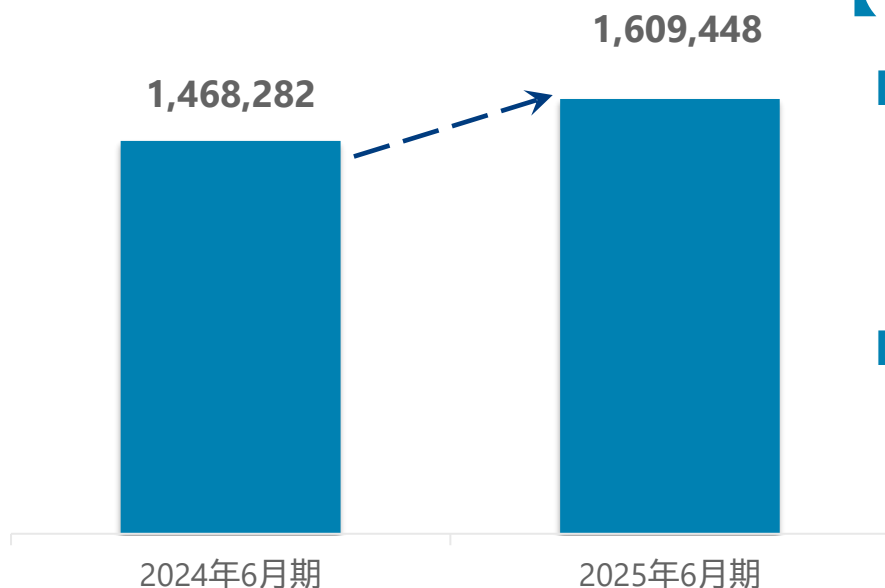


セグメント利益(全社共通費配賦後)



前年同期比 +9.6%

単位:千円



【Topic】

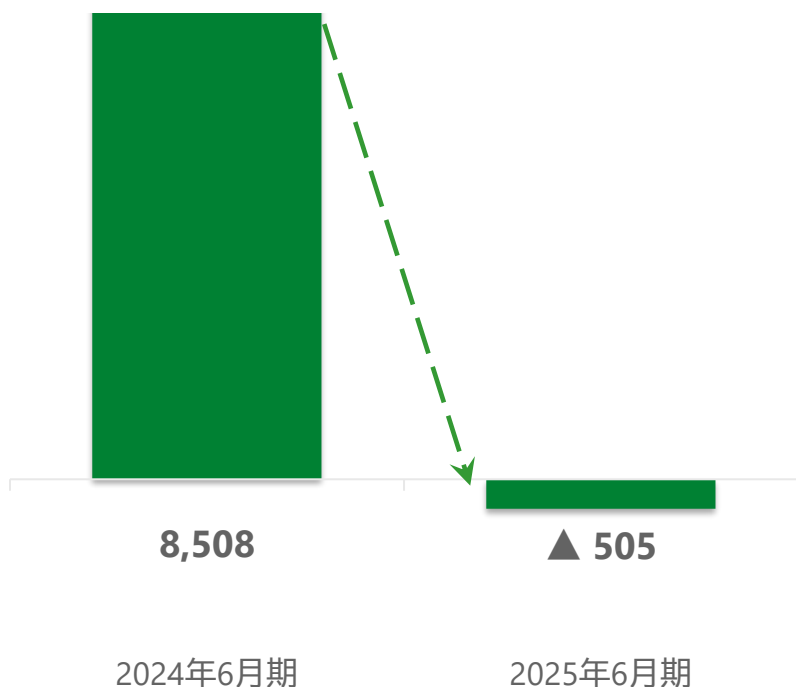
- 宿泊予約数の増加
 - ✓ 旺盛なインバウンド需要を背景に、日本国内の延べ宿泊者数も前年比増加
- 解約率は低水準を維持

セグメント利益(全社共通費配賦後)

比較.com HIKAKU.COM

前年同期比 ▲105.9%

単位:千円



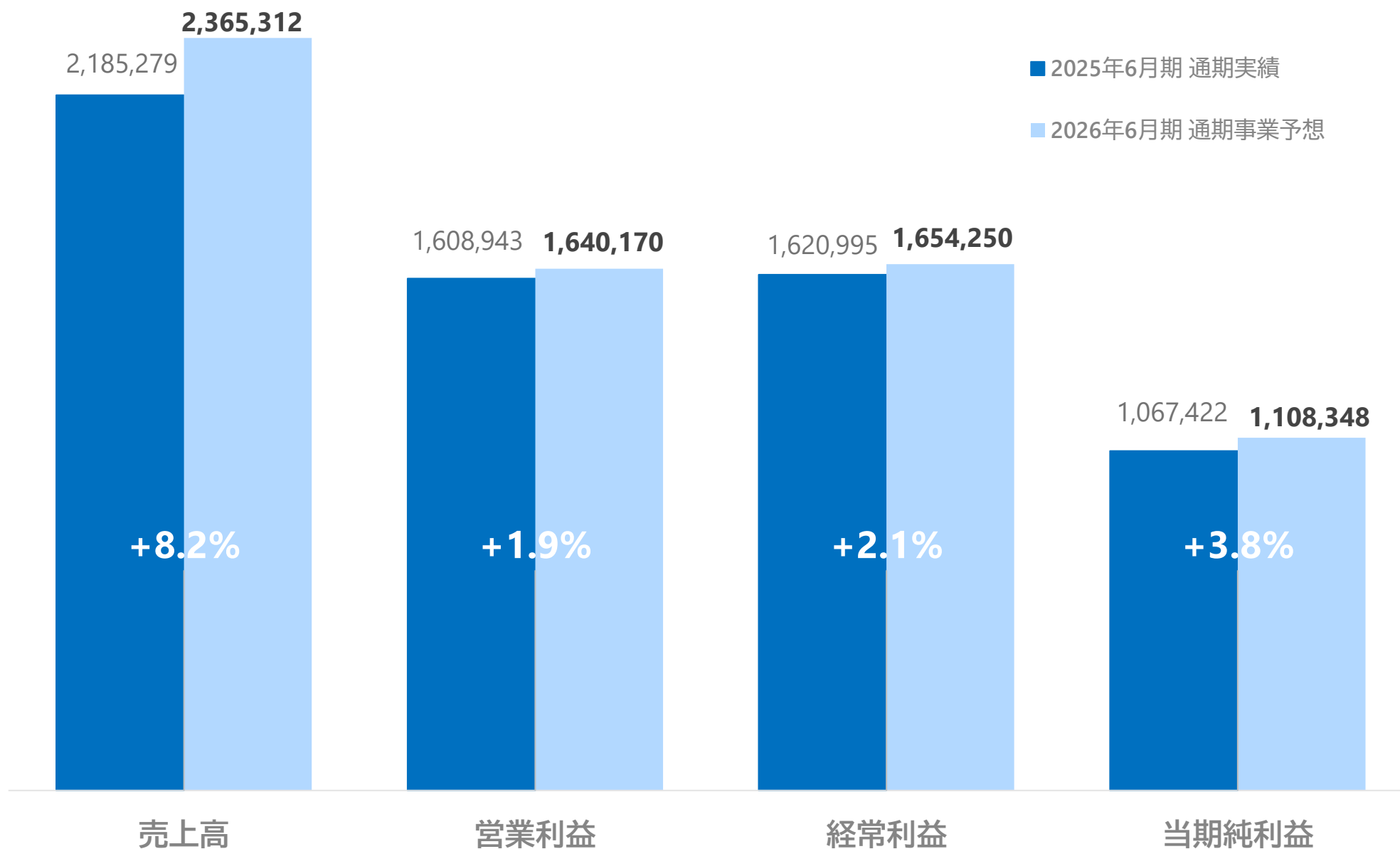
【Topic】

- 検索エンジンのアルゴリズムの影響を受け、サイトのトラフィックが減少
- 以下対策を継続的に実施
 - ・ 検索エンジン最適化
 - ・ ユーザーインターフェースの改善
 - ・ モバイルユーザビリティの向上

3 業績予想と事業展開

3 2026年6月期 業績予想と事業展開

1 業績予想



3 2026年6月期 業績予想と事業展開

2 アプリケーションサービス事業の今後の事業展開

(業績予想の前提)

- 2025年6月期に引き続き、宿泊需要が堅調に推移することを想定
- 物価の上昇、金利・為替など景気の下押しリスク
- 宿泊施設の新設計画が一定水準に留まっている
 - ✓ 宿泊施設の人手不足
 - ✓ 新規施設の開発コストの増加 等
- 組織体制の強化を目的とした人的資本への投資、セキュリティ対策を含むシステム投資、機能強化を目的とした開発投資等を引き続き実施

様々な要因から2026年6月期は、一定のリスクはあるものの引き続き宿泊需要が堅調に推移し、宿泊業界の活性化を見込んでおります。

売上高および営業利益については、この前提で予測しております。

3 2026年6月期 業績予想と事業展開

3 アプリケーションサービス事業の今後の事業展開

- 堅調な宿泊需要に対応
- **手間いらず自動** を中心としたTEMAIRAZUシリーズの機能拡充
- 宿泊施設の収益確保に繋がる、国内外の販売チャネルとの接続拡大
- 業務効率化に貢献する各種システムとの連携強化

販売チャネルとの連携

多様なシステムとの連携

営業力・開発力の強化

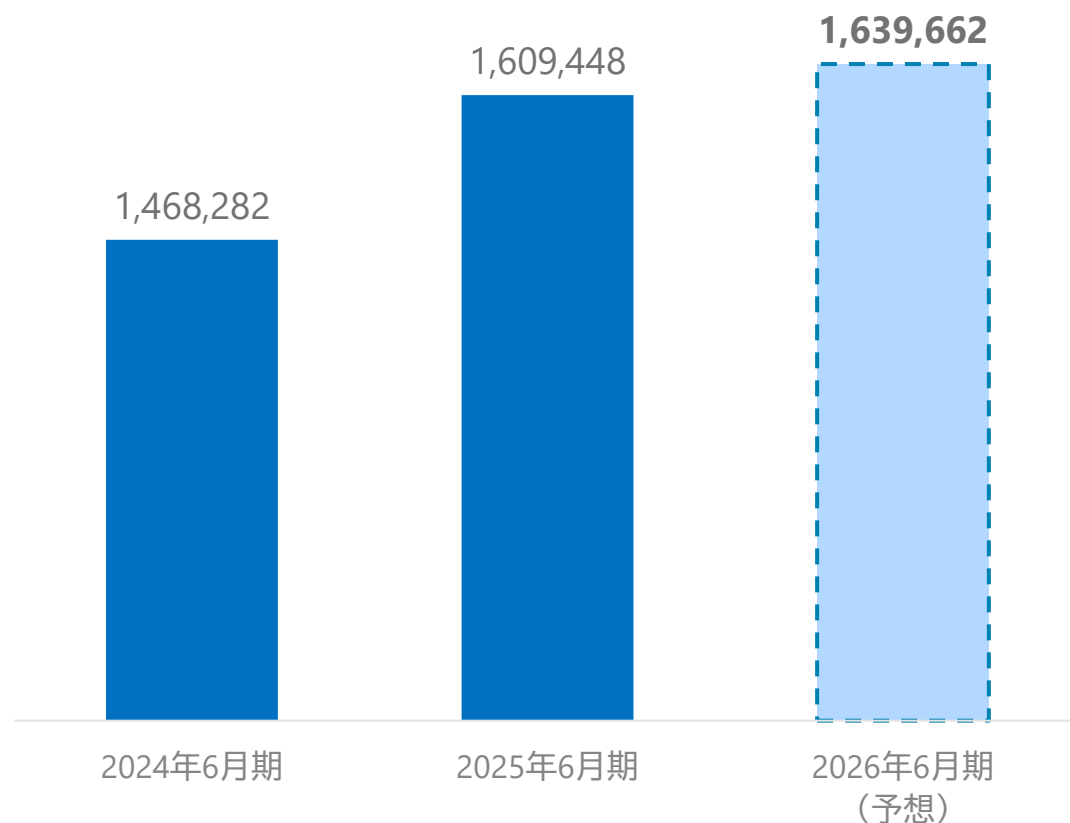
TEMAIRAZUの
機能強化

3 2026年6月期 業績予想と事業展開

4 アプリケーションサービス事業のセグメント利益予想

セグメント利益(全社共通費配賦後)

単位:千円



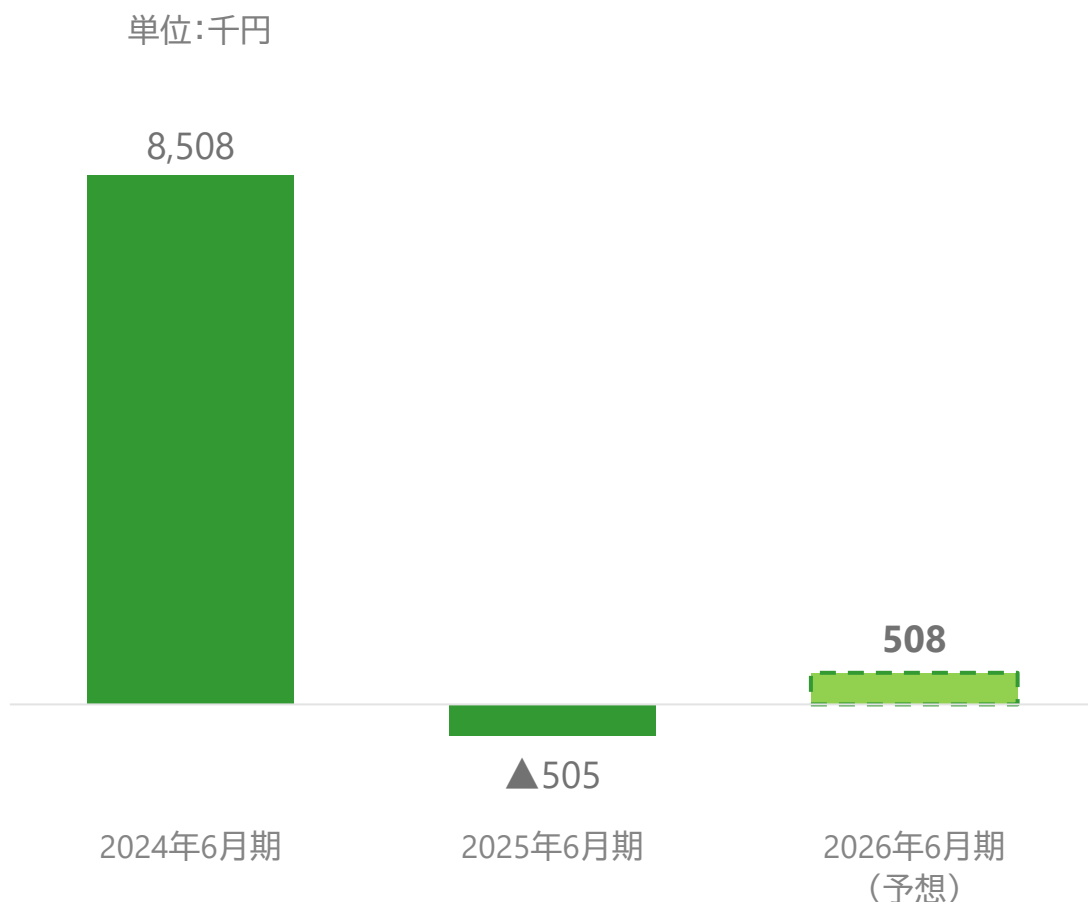
前期比
+1.8%を予定

3 2026年6月期 業績予想と事業展開

5 インターネットメディア事業のセグメント利益予想

セグメント利益(全社共通費配賦後)

単位:千円



前期比
黒字転換を予定

- ・ユーザーインターフェイスの改善
- ・モバイルユーザビリティの向上
- ・検索エンジン最適化
- ・コンテンツの拡充

6 重点的な投資領域

既存

- 堅調な宿泊需要への取り組み
(アプリケーションサービス事業)

営業部・開発部の増員で体制強化

- 新規契約の獲得、既存のお客様へのサポート
- 新機能の開発や、改良によるユーザビリティの向上等、製品力を強化
(プロダクトの付加価値向上)

新規顧客獲得のための開発投資

- 更なる宿泊予約数の増加を見越したシステム強化、セキュリティ対策
- 中長期的な取組みとして、必要となる要件を先んじて取り入れる

新規

- 中長期的な成長にむけた新しいこと(新サービス・新事業)への取り組み
- 「情報の一元管理」という当社の強みを活かした
新しいこと、面白いことに取り組む
- 新たな事業ポートフォリオの創出

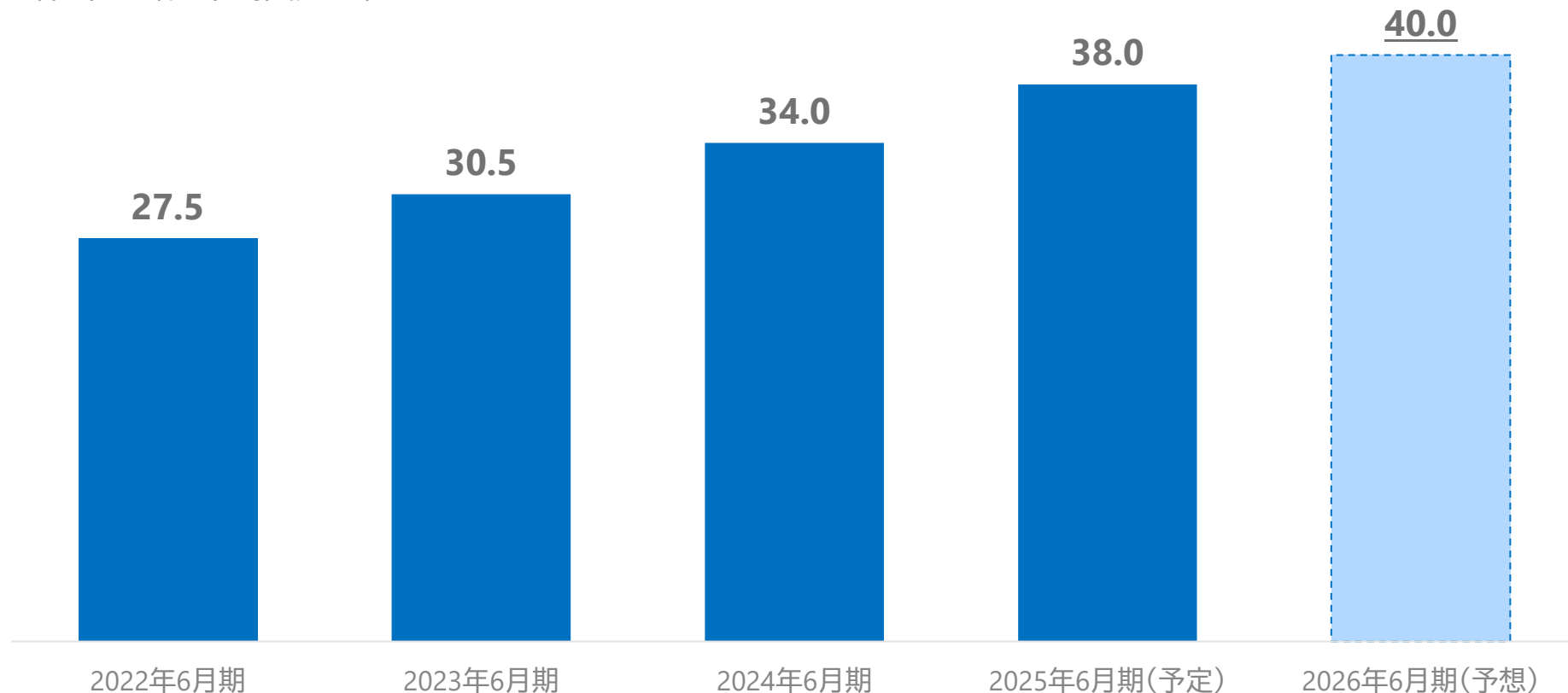
★今後数年間、1億円～2億円程度を投資していく予定

3 2026年6月期 業績予想と事業展開

7 期末配当(予想)

目標配当性向の22.5%の方針を継続
2025年6月期の配当金は、年間合計40.0円を予想

(一株当たり配当金推移:円)



会社概要

商号	手間いらず株式会社	
英文名	Temairazu, Inc.	
設立年月日	2003年8月4日	
決算月	6月	
資本金	718,580 千円(2025年6月30日現在)	
発行済株式数	6,480,961 株 (2025年6月30日現在)	
株式売買単位	100株	
本店所在地	東京都渋谷区恵比寿1-21-3 恵比寿NRビル7F	
証券コード	2477(東証スタンダード)	
監査法人	有限責任監査法人トーマツ	
主要サイト	コーポレートサイト	https://www.temairazu.co.jp/
	『TEMAIRAZU』	https://www.temairazu.com/
	『手間なしマーケティング』	https://mrk-srv.temanasi.jp/
	『比較.com』	https://www.hikaku.com/

決算説明資料についてのご注意

当資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もあることをご了承ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

IRに関するお問い合わせ

手間いらず株式会社 経営企画室

TEL : 03-5447-6690 Mail : ir@temairazu.com

投資家向け情報

<https://www.temairazu.co.jp/ir/news>

プレスリリース

<https://www.temairazu.co.jp/press>